福祉有償運送サービス感染防止対策事業

飲食店割引クーポン発行事業

学童保育所 保育料減免

特別定額給付金臨時窓口

高齢者向け情報配信用端末配布実証事業

新型コロナウイルス感染症対策

上士幌町の取り組み

新型コロナウイルスの感染が日本で初めて確認されてから、およそ10カ月が経過しましたが、未だ終息の目途も立っておらず、継続的な感染症対策が求められています。

これまで国では、「特別定額給付金（一人10万円）」や「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」などさまざまな施策を展開しており、上士幌町もそれらを実施するとともに、交付金を活用した町独自の対策を行ってまいりました。

今後も町としてできる限りの対策を行ってまいりますので、引き続き皆さまにも「新たな生活様式」の実践など、感染拡大防止対策の徹底をお願いいたします。

※お問い合わせは、企画財政課企画担当（☎2-4290）まで

商店街活性化対策事業

町民向けぬかびら源泉郷利用促進事業

生涯学習ｾﾝﾀｰ周辺遊び場づくり事業

指定避難所感染症予防対策事業

感染防止用マスク全世帯配布事業

◆ 特別定額給付金（一人 10 万円）給付実績

本年４月から５月かけて実施された緊急事態宣言のもと、感染拡大防止に留意しつつ簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、特別定額給付金事業が実施されました。

本町では、５月21日（木）から８月21 日（金）の期間で2,578 世帯の申請を受理し、支給総額は４億9,720 万円となりました。

支給合計		対象世帯数	申請世帯数	申請率
支給金額	人数			
4億9,720万円	4,972人	2,588世帯	2,578世帯	99.61%

◆ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とは、新型コロナウイルスによる影響を受けている地方経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じ、きめ細やかに必要な事業を実施することができるよう創設された交付金です。

上士幌町の交付額（上限）は、下記のとおりとなっています。

上士幌町臨時交付金上限額

１次分：5,914万9千円＋２次分：２億12万6千円＝合計 **２億5,927万５千円**

※本交付金は、国の補正予算１次分と２次分に分かれておりますが、下記一覧表では合算して記載しています。

町では上記の交付金を活用し、下記一覧表のとおりさまざまな事業を実施しています。交付金のほか、文部科学省の補助金や町の一般財源なども充当し、その事業費総額は現時点で４億1,623万２千円になります（概算）。

新型コロナウイルス感染症対策事業総額　４億1,623万２千円（概算）

	予算措置	No.	事業名	概算事業費	交付金充当予定額	事業概要
一次対策	補正（4月28日）	1	プレミアム商品券発行事業	1,688万6千円	1,493万7千円	短期集中的にプレミアム商品券を発行し、生活支援・消費拡大を図る。
		2	おもてなしクーポン事業	600万円	200万円	観光客誘致、観光消費拡大のため、上士幌おもてなしキャンペーンを実施する。
		3	町内観光施設・事業者対策推進事業	100万円	64万9千円	予防対策の励行を情報発信し、終息後の観光客誘致につなげる。
二次対策	補正（5月19日）	4	観光関連・飲食業持続化支援事業	996万円	700万円	観光関連および飲食事業者に対し支援金を給付し、事業の継続化および雇用維持を図る。
		5	小規模事業者持続化支援事業	1,000万円	700万円	町内小規模事業者に支援金を給付し、事業の継続化および雇用維持を図る。
		6	感染拡大防止の一時滞在住宅提供事業	142万8千円	—	感染症疑いによるPCR 検査や自宅療養となる方、同居家族に対して支援を行う。
	予備費	7	感染防止用マスク全世帯配布事業	264万7千円	200万円	感染防止用マスクを全世帯に10 枚ずつ配布する。

※概算事業費、交付金充当予定額は、変更となる場合があります。

	予算措置	No.	事業名	概算事業費	交付金充当予定額	事業概要
三次対策	補正（6月9日）	8	特例融資資金（中小企業融資条例）事業	1億860万円	600万円	事業者に対し、利子・保証料を支援する。（利用者が多いことから増額補正）
		9	教育用PC端末購入事業・学校ICT環境整備事業	5,571万8千円	2,000万円	インターネット環境による全児童生徒の学習機会を確保する。
		10	ひとり親世帯臨時特別給付金事業	120万円	—	高校生以下の子どものいるひとり親世帯に対し２万円、第２子以降１万円の給付。
		11	がんばる学生応援給付金事業	452万4千円	—	アルバイト等の減少により生活が困難になる学生に、生活支援金を給付。
	補正（6月26日）	12	商店街活性化対策事業	2,600万円	1,370万9千円	中元・歳末売り出しにおいて商品券還元事業やクーポン券を発行し、消費拡大を図る。
		13	商店街等飲食店支援事業	79万1千円	79万1千円	道の駅訪問客を商店街等へ誘客するため、割引クーポンを発行する。
		14	町内公共交通感染防止対策支援事業	50万円	—	地域交通事業者の感染防止対策に対する費用を一部補助する。
		15	福祉有償運送サービス感染防止対策事業	15万円	—	社会福祉協議会で実施している送迎事業について、感染防止対策の費用を一部補助する。
		16	スクールバス感染防止対策支援事業	60万円	—	委託事業者が所有し、運行するスクールバスの感染防止対策の費用を一部補助する。
	—	17	学童保育所保育料減免	36万4千円	—	4/20～5/31 間の保育料を半額・全額減免する。
四次対策	補正（7月28日）	18	飲食店割引クーポン発行事業	392万9千円	392万9千円	町内で使えるクーポン券を道の駅および各施設で配布し、市街地への誘客を図る。
		19	新型コロナウイルス感染症防止対策備品等導入支援事業	1,000万円	1,000万円	町内事業者が新型コロナウイルス感染症予防に必要な備品・資材の購入を補助する。
		20	町民向けぬかびら源泉郷利用促進事業	267万円	267万円	全町民を対象としたぬかびら源泉郷クーポン券を配布し、利用促進を図る。
		21	高齢者向け情報配信用端末配布実証事業	661万2千円	661万2千円	高齢者へ町の各種サービス等の提供や見守りを行えるリモート環境を構築する。
		22	新型コロナウイルス対応新しい生活様式支援福祉事業	563万6千円	563万6千円	低所得の高齢者世帯等に生活費の一部を助成する。
		23	医療・介護従事者慰労金支給事業	480万円	480万円	町内の医療機関等に勤務する職員に対し、慰労金を給付する。
		24	ふれあいプラザ健診時換気確保・3密防止対策事業	21万4千円	21万4千円	健診時の換気確保やプライバシー確保用のつい立て等を整備する。
		25	感染症対策敷材備蓄品購入事業	121万6千円	121万6千円	感染症発生時や予防のために必要となる資材や支援物資を確保する。
		26	役場庁舎等執務室飛沫防止対策事業	64万7千円	64万7千円	役場職員間の飛沫感染を防止する仕切りを整備する。
		27	認定こども園登園管理システム導入事業	77万円	77万円	登園時間等の確認や保護者への連絡事項をメールで行う管理システムを導入する。
		28	図書消毒器購入事業	113万8千円	113万8千円	紫外線照射で図書を殺菌できる消毒機を整備する。

	予算措置	No.	事業名	概算事業費	交付金充当予定額	事業概要
四次対策	補正（7月28日）	29	図書館感染予防対策事業	20万1千円	20万1千円	図書館での感染予防対策資材を購入する。
		30	生涯学習センター周辺遊び場づくり事業	88万9千円	88万9千円	大型遊具の設置等、新たな遊び場を整備する。
		31	感染症対策・学習保障支援事業（小中合算）	333万円	233万円	小中学校における感染症対策や学習保障等に必要な取り組みを実施するための経費支援する。
五次対策	補正（9月8日）	32	観光協会助成事業	1,871万2千円	1,871万2千円	観光需要喚起を図るため、クーポンの発行、宿泊券や町特産品の抽選等を実施する。
		33	ぬかびら源泉郷冬季観光客誘致事業	1,200万円	1,200万円	スキー合宿を目的とする利用者に対し、宿泊料金割引を実施する。
		34	地域新MaaS創出推進事業	300万円	300万円	補助対象外経費について臨時交付金を充当する。
		35	町民向け一斉告知システム整備事業	2,640万円	2,640万円	情報一斉配信システムを整備し、緊急時に迅速な情報提供を行うシステムを整備する。
		36	農業気象観測機器導入事業	662万5千円	662万5千円	農業地域に気象観測機器を設置し、観測データを活用して生産性の向上を図る。
		37	老人福祉施設等Wi-Fi環境整備支援事業	330万円	330万円	面会制限を解消するため、リモート面会用Wi-Fi環境の整備費用を補助する。
		38	有床診療所簡易陰圧装置整備支援事業	257万8千円	257万8千円	医療施設への感染防止対策として簡易陰圧室相当の設備導入費用を補助する。
		39	健康増進センターWi-Fi増設事業	84万3千円	84万3千円	高齢者とのビデオ通話等見守りサービス環境整備を行う。
		40	指定避難所感染症予防対策事業	678万5千円	678万5千円	指定避難所において感染予防対策に必要な物品を整備する。
		41	役場庁舎等無線LAN環境整備事業	261万9千円	261万9千円	Web会議やLIVE配信動画の視聴環境を整備する。
		42	生涯学習センター換気設備等整備事業	1,269万4千円	1,269万4千円	プレイルームおよび会議室の換気設備等の改修を実施する。
		43	生涯学習センターLAN、Wi-Fi等環境整備事業	313万6千円	313万6千円	Web会議や社会教育事業への展開を図るため、Wi-Fi環境等を整備する。
		44	避難用ベビーカー購入事業	45万9千円	45万9千円	３密を避け、効率的な避難誘導を図るため、0～2歳児用のベビーカーを整備。
	補正（9月25日）	45	感染症対策・家庭学習通信環境支援事業	140万円	140万円	家庭学習による通信環境確保のため、モバイルルーターの貸し出しを行う。
		46	飲食店スタンプラリー事業	1,000万円	1,000万円	割引券の発行およびスタンプラリーを実施し、飲食店全体の売上向上を図る。
		47	商店街活性化対策事業（歳末大売り出し）	500万円	500万円	歳末売り出し事業に補助券を発行し、生活支援・消費拡大を図る（拡充分）。
		48	予防接種事業	247万1千円	247万1千円	65歳以上の高齢者および妊婦へのインフルエンザ予防接種を完全無料化する。
		49	高齢者生活福祉センター冷房設備設置事業	979万円	979万円	感染予防対策および健康状態維持のため、共有スペースに冷房設備を整備する。
合　計				4億1,623万2千円	2億4,295万円※	

※臨時交付金上限額との差額分（1,632万５千円）は、12月補正事業にて活用予定。